

令和7年度
事業決算報告書

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

公益財団法人 環境かめおか

目 次

法人の概況	1
業務の実施状況	2
貸借対照表	10
正味財産増減計算書	11
財務諸表に対する注記	15
附属明細書	17
財産目録	18

法人の概況

1. 設立年月日

昭和51年12月28日 財団法人亀岡市清掃公社
平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、亀岡市環境事業公社に名称変更
令和5年4月1日 公益財団法人環境かめおかに名称変更

2. 定款に定める目的

この法人は、亀岡市における一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び循環による資源の有効な再生利用を推進するとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保し、人と環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境意識の啓発及び環境教育の支援に関すること。
- (2) 不法投棄の防止等生活環境の保全に関すること。
- (3) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (4) その他この法人の目的達成に必要な事業

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：京都府亀岡市東別院町小泉桜塚6番地6

5. 役員等に関する事項

(1) 評議員

役 職	氏 名	就任年月日
評議員会会長	西田 新司	令和 6. 5. 28
評議員	高澤 伸江	令和 6. 5. 28
〃	牧野 光隆	令和 7. 4. 4
〃	俣野 光雄	令和 6. 5. 28
〃	三浦 央時	令和 6. 5. 28
〃	山本 安彦	令和 5. 4. 7

(2) 理事、監事

役 職	氏 名	就任年月日
理事長	大西 光治	令和 7. 4. 4
副理事長	山内 剛	令和 3. 4. 1
常務理事	野々村 寿良	令和 6. 4. 3
理 事	井上 幸子	令和 7. 4. 4
〃	高屋 吉昌	令和 6. 5. 28
〃	由良 隆夫	令和 6. 5. 28
監 事	井木 登志雄	令和 6. 5. 28
〃	森岡 浩之	令和 7. 4. 4

業務の実施状況

1. 経過

公益財団法人として家庭ごみ及びし尿の収集運搬業務の着実な実施に努めるとともに、公益目的事業である循環型社会推進事業を柱として、亀岡市ゼロエミッション計画の推進及び具現化に向けた取り組みを進めています。

令和7年度は、付加価値の高い事業展開を目指し、公益目的事業のさらなる充実に取り組みました。その一環として「公益目的事業プロジェクトチーム」を立ち上げ、普及啓発事業などについて意見交換や計画立案を行いました。また、近年の気候変動を踏まえ、職員の安全確保の観点から熱中症対策を強化し、作業環境の改善と安全管理の徹底に努めました。さらに、クリーンかめおか推進会議が実施した、ごみの減量やリサイクルに関するコンクールの受賞作品を、亀岡市内を走行する当法人の車両に掲示し、環境意識の普及啓発の向上を図りました。

次年度開催の「第43回全国都市緑化フェアin京都丹波」に向けては、当法人も参加する「めぐる：わプロジェクト」で計画されているペットボトルキャップを活用したプランター製作・活用にも、キャップの回収を行い、資源循環の促進に寄与します。さらに、リユース事業を通じて、ごみの減量及び資源の有効活用を図る取り組みとして推進していきます。今後も、廃棄物処理にとどまらない取り組みを進めながら、行政からも市民からも選んでもらえる持続可能な組織を目指していきます。

2. 内容

一般廃棄物の排出抑制、分別排出及び資源の有効な再生利用の促進と適正な処理を推進するため、次の事業を実施しました。

3. 家庭ごみ関連業務

3-1 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

亀岡市の家庭ごみの収集運搬及びごみ分別や適正排出などの啓発・指導を行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和7年度	令和6年度	差引増減	前年比
燃やすしかないごみ	10,920.3t	10,873.2t	47.1t	100.4%
埋立てるしかないごみ	877.1t	940.8t	△63.7t	93.2%
資源ごみ	2,136.7t	2,186.6t	△49.9t	97.7%
プラスチック	913.9t	929.7t	△15.8t	98.3%
ペットボトル	97.7t	101.7t	△4.0t	96.1%
空きカン	222.4t	234.7t	△12.3t	94.8%
空きビン	360.4t	391.2t	△30.8t	92.1%
スプレー缶	22.7t	22.6t	0.1t	100.4%
ライター	1.5t	1.4t	0.1t	107.1%
乾電池	20.3t	21.3t	△1.0t	95.3%
小型金属類	17.4t	14.2t	3.2t	122.5%
紙類	115.3t	124.1t	△8.8t	92.9%
草・木類	365.1t	345.7t	19.4t	105.6%
粗大ごみ	153.4t	179.4t	△26.0t	85.5%
破砕ごみ	356.7t	290.1t	66.6t	123.0%

合 計	14,444.2t	14,470.1t	△25.9t	99.8%
-----	-----------	-----------	--------	-------

*収集運搬量はt未満を端数処理（四捨五入）した数値を表示しています。

啓発ステッカー貼付枚数

令和7年度	令和6年度	差引増減	前年比
2,380枚	4,203枚	△1,823枚	56.6%

*ごみ出しルール違反に啓発ステッカーを貼付して適正な分別排出を指導しています。

3-2 高齢者等のふれあい収集を通じたごみ出し支援業務

亀岡市が定める支援基準に該当した高齢者等に対して、個別収集運搬を行いました。

収集運搬業務実績（令和8年3月末時点登録世帯：66世帯）

種類及び区分	令和7年度	令和6年度	差引増減	前年比
収 集 件 数	2,591件	2,201件	390件	117.7%
収集運搬量	13,940kg	14,960kg	△1,020kg	93.2%

3-3 使用済みおむつの収集運搬

亀岡市が掲げる区域等で発生する使用済みおむつの収集を行いました。

3-4 サンプルング調査

ごみ分別の状況並びに季節や地域区別の排出状況を調査するため、埋立てるしかないごみのサンプルング調査を実施しました。4つの地域(住宅地域(新)・住宅地域(旧)・農業地域・商業地域)の一定量の埋立てるしかないごみを回収して分類し、重量割合・容積割合を比較しました。調査結果については、環境学習教材として活用するとともに、廃棄物行政のためのデータとして亀岡市に提供しました。

調査日 令和7年10月29日（水）

3-5 桜塚クリーンセンター施設見学会

実施日	対 象	内 容
5月から10月	亀岡市の小学校・義務教育学校4年生 706名（16校）	収集車展示・3Rの学習
11月20日	曾我部町クリーンかめおか推進員 8名	ごみ出しルールの説明
1月20日	亀岡市共同学校事務室 19名	ごみ出しルールの説明

3-6 展示活動

3R活動の推進に関する普及啓発のため、桜塚クリーンセンター工場棟2階展示エリアに関連資料を展示し、情報を発信しています。

4. 生活環境関連業務

4-1 し尿収集運搬業務

公衆衛生の向上と水環境の保全を図り、市民の清潔で快適な生活環境を守るため、亀岡市のくみ取り世帯の内、当法人の担当区域（東別院町、西別院町、本梅町、畑野町、宮前町、東本梅町、篠町、東つつじヶ丘、西つつじヶ丘、南つつじヶ丘）のくみ取りを行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和7年度	令和6年度	差引増減	前年比
延べくみ取り件数	10,922件	11,066件	△144件	98.7%
収集運搬量	2,989.5kℓ	2,967.9kℓ	21.6kℓ	100.7%

4-2 水環境の保全を推進する環境啓発イベント

水環境の保全を目的として、市民の環境意識を啓発するための事業を行いました。

実施日	催事名	場所	参加者
7月 5日	水辺の教室 (地球環境子ども村協働事業)	川の駅・亀岡水辺公園	生き物大学受講生 親子66名
3月 1日	保津川の日	保津川河川敷 「かわまちづくりエリア」一帯	596名

4-3 下水道への接続、浄化槽の設置を促進する普及啓発活動

水環境保全の普及啓発活動として、当法人の委託業務区域のし尿くみ取り世帯(907世帯)を対象に下水道への早期の接続及び浄化槽の設置を呼びかけるチラシを配布しました。

5. 啓発業務

5-1 3Rキッズチャレンジ(延べ8回・延べ人数225名)

ふるさと愛豊かで環境意識の高い児童育成を目的に、保育所及び小学校などのふるさと環境学習を支援しました。

実施日	対象	受講者	主な内容
4月 4日	東部保育所	年長組 35名	幼年用清掃用具貸出
4月 4日	川東保育所	年長組 23名	幼年用清掃用具貸出
4月 4日	中部保育所	年長組 17名	幼年用清掃用具貸出
7月 1日	育親学園	3年生 24名	ふろしき包み方教室
9月 1日	川東保育所	年中・年長組 42名	環境の話、分別ゲーム
11月14日	川東保育所	年中・年長組 42名	ごみ収集車の見学、エコバッグ作り
11月19日	保津こども園	年中・年長組 21名	エコウォーカーキッズ(清掃活動)、Circular Kameoka Lab見学
11月26日	保津こども園	年中・年長組 21名	エコウォーカーキッズ(清掃活動)、ごみ分別ゲーム、ごみ収集車見学

5-2 ホームページ・フェイスブック運営

法人の基本情報の公開並びに主催事業の告知・報告等を行っています。ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊の実施報告やモバイルバッテリー等充電式電池内蔵の小型家電の混入による火災等の事故防止を啓発し、市民や職員の安全を守るための発信を行いました。

5-3 地球環境子ども村協働事業

啓発業務に係る協働事業については、7月5日の「水辺の教室」に参加しました。

5-4 環境セミナー

今年度においては、10月26日に開催された「クリーンかめおかフェスティバル」に参画し、デニムDIYワークショップを開催しました。不要となったデニム製品の再利用を題材とした体験型プログラムを通じて、資源循環の推進及び廃棄物の発生抑制に係る普及啓発を行った。

5-5 環境意識の啓発イベント

環境意識の向上を図るため、直接的な啓発の機会となる下記の事業に参加しました。また、11月9日（日）に亀岡市が実施した使用済みモバイルバッテリー回収イベントでは、当法人が作成した啓発パネルを掲示しました。

実施日	催事名	場所及び内容	参加人数
5月11日	京都サンガF.C. コラボふろしきイベント	Circular Kameoka Lab ふろしき包み体験ワークショップ	100名
6月28日	はたらくクルマ展	サンガスタジアム by KYOCERA ふろしき包み体験ワークショップ ごみ収集車の展示	100名
7月5日	京都サンガF.C. コラボふろしきイベント	Circular Kameoka Lab ふろしき包み体験ワークショップ	100名
8月16日	京都サンガF.C. コラボふろしきイベント	Circular Kameoka Lab ふろしき包み体験ワークショップ	100名
10月26日	クリーンかめおかフェスティバル	Circular Kameoka Lab デニムDIYワークショップ ダンボールコンポスト作り ごみ収集車の展示	40名
11月15日	子ども服「バトンタッチ」	亀岡市立人権福祉センター 子ども服リユースイベント デニムDIYワークショップ	親子5組
2月22日	京都サンガF.C. サステナアクション	サンガスタジアム by KYOCERA ふろしき包み体験ワークショップ	350名
3月20日	めぐる環（わ）物々交換市	亀岡市役所 リユース品 回収・交換会	約100名

5-6 美化啓発活動

市民の環境意識を啓発することができる下記の事業に参加しました。清掃活動を通じて街の景観保全及び生活環境の保全に取り組みました。

実施日	事業名	実施場所	参加人数
雨天中止	かめおか環境デー 清掃活動（5/30）	—	—

雨天中止	京都・保津川花火大会 クリーン作戦（8/12）	—	—
12月19日	年末一斉 クリーン作戦	ポイ捨て防止重点地域（JR各駅周辺）	23名

6. 一般管理業務

公益法人法等の関連法令及び定款に基づく法人運営並びに法人の総務に取り組んでいます。職場の安全衛生管理として、安全衛生委員会の事務局を担当し、今年度から産業医も含めた職場巡視を強化しており、業務中の職員の交通事故及び労働災害の防止に努めています。また、事務の効率化とコスト削減、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進の一環として油発注券の廃止や給与明細書等の電子化を導入し、勤怠管理のデジタル化導入に向けた事務を行いました。

職員配置

区分	職員数
正職員	51名
再雇用職員	2名
有期雇用職員	2名
計	55名

保有・管理車両の状況

用途	し尿収集運搬業務	ごみ収集運搬業務					事務連絡
		バキューム車	プレス車	ダンプ車	分別収集車	小型貨物車	
種類別台数	4台	15台	10台	2台	1台	1台	3台
合計台数	4台	29台					3台

独自活動

1. ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊活動

ポイ捨てごみは、ごみの不適切な処分方法の一つであり、漂流・漂着、火災などの社会問題の要因ともなっています。「ポイ捨て」と軽い言葉で表現されていますが、処分場以外に廃棄物を投棄する「不法投棄」です。不法投棄の撲滅は、生活や健康にも関連する大切な取組であると捉まえ、路肩や水路等の清掃活動を実施しました。活動の結果として、飲料用のカンやビンをはじめ、たばこの吸い殻、ペットボトル、ビニール袋に入ったごみ、マスク、木材の破片などを回収しました。今後もポイ捨てごみの撲滅を目標に状況調査、啓発・清掃活動を継続します。

実施日	実施場所	参加人数
4月30日	大井町（若宮事務所～並河6丁目付近京都縦貫道沿いまで）	9名
6月25日	東別院町（エコトピア亀岡付近）	8名
7月23日	大井町（若宮事務所～吉川町穴川矢田ノ庄付近京都縦貫道沿いまで）	7名
8月28日	大井町（若宮事務所～大井町並河3丁目付近まで）	7名
10月30日	篠町篠付近（アルプラザ亀岡店～篠インターチェンジ）	18名

11月13日	大井町（若宮事務所～並河6丁目付近京都縦貫道沿いまで）	8名
1月29日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～上矢田町京都縦貫道沿いまで）	12名

2. 不法投棄等監視パトロール活動

市民の生活環境・自然環境を保全するため、平成30年8月6日に亀岡市と締結した不法投棄対策協働パトロール「“ながら”サポートプロジェクト」に則り、全収集車両に「不法投棄等監視パトロール中」のステッカーを貼り、不法投棄防止の啓発を行うとともに、不法投棄ごみの発見に努めました。

（不法投棄発見・報告件数：10件）

3. 高齢者等見まもり活動

「認知症サポーター養成講座」を修了している職員が在籍する当法人の強みを活かし、市民目線で温もりと親しみのある家庭ごみ・し尿の収集運搬業務を目指し、業務中における高齢者等の見まもり活動に取り組んでいます。当法人は民間企業の営利事業のように採算性を求めるのではなく、市民に身近な公益財団法人として、安全確実で親切丁寧な業務を行いました。

4. 街頭啓発活動

市民に向けた啓発事業を企画し、世界に誇れる環境先進都市を実現するために一人ひとりの普段の心がけの大切さを呼びかける活動を実施しました。

実施日	事業名	実施場所	参加人数
6月2日	街頭啓発（6月環境月間）	JR亀岡駅	8名
10月1日	街頭啓発（3R・食品ロス推進月間）	マツモト大井南店	12名

* 亀岡市内を走行する当法人の強みを活かし、クリーンかめおか推進会議が実施したごみ減量やリサイクルに関するコンクール受賞作品を車両に掲示し、環境意識の向上を図りました。

5. 他の機関及び団体との連携

5-1 その他団体

外部機関・団体の運営や事業に参画して公益目的事業の充実に取り組んでいます。

参加実績

川と海つながり共創プロジェクト	委員	委員会出席（2回）
世界に誇れる環境先進都市かめおか協議会	会員	協議会出席（1回）
亀岡ハーフマラソン大会実行委員会	委員	総会出席（2回）、本大会出席（1回）
クリーンかめおか推進会議	委員	理事会（1回）、総会（書面評決（1回）） 視察研修（視察先：（株）富山環境整備）
亀岡市循環型社会推進審議会	委員	審議会（3回）

役員会に関する事項

評議員会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回評議員会 審議事項		令和	令和
第1号議案	評議員の選任について	7. 4. 4	7. 4. 4
第2号議案	理事の選任について	7. 4. 4	7. 4. 4
第3号議案	監事の選任について	7. 4. 4	7. 4. 4
第2回評議員会 報告事項			
報告第1号	令和6年度事業報告について	7. 5. 28	7. 5. 28
審議事項			
第1号議案	令和6年度財務諸表及び財産目録の承認について	7. 5. 28	7. 5. 28
第2号議案	役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について	7. 5. 28	7. 5. 28
第3回評議員会 提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について	7. 12. 24	7. 12. 24

理事会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回理事会 審議事項		令和	令和
第1号議案	理事長の選定について	7. 4. 4	7. 4. 4
第2号議案	理事長の報酬について	7. 4. 4	7. 4. 4
第3号議案	常務理事の報酬について	7. 4. 4	7. 4. 4
第2回理事会 審議事項			
第1号議案	令和6年度事業決算報告の承認について	7. 5. 13	7. 5. 13
第2号議案	評議員会の招集について	7. 5. 13	7. 5. 13
第3回理事会 提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	職員の育児・介護休業等に関する規程の一部改正について	7. 9. 29	7. 9. 29
第4回理事会 報告事項			
報告第1号	令和7年度上半期事業報告について	7. 11. 26	7. 11. 26
第5回理事会 提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	職員給与規程の一部改正について	7. 12. 23	7. 12. 23
第2号議案	有期雇用職員に関する規程の一部改正について	7. 12. 23	7. 12. 23
第3号議案	評議員会の開催について	7. 12. 23	7. 12. 23
第6回理事会			

審議事項			
第1号議案	令和7年度補正予算について	8. 2. 24	8. 2. 24
第2号議案	令和8年度事業計画及び収支予算について	8. 2. 24	8. 2. 24
第7回理事会			
審議事項			
第1号議案	処務規程の一部改正について	8. 3. 25	8. 3. 25
第2号議案	職員給与規程の一部改正について	8. 3. 25	8. 3. 25
第3号議案	初任給、昇給、昇格等の基準規程の一部改正について	8. 3. 25	8. 3. 25
第4号議案	評議員会の招集について	8. 3. 25	8. 3. 25
第5号議案	事務局長の任免について	8. 3. 25	8. 3. 25
第8回理事会			
提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	承認を得た評議員会の招集に関する日時、場所及び目的事項について下記議案を追加し、追加後の日時等で評議員会を招集することについて	8. 3. 30	8. 3. 30

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和8年5月

公益財団法人環境かめおか

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	111,771,687	98,679,569	13,092,118
仮払金	0	63,338	△ 63,338
流動資産合計	111,771,687	98,742,907	13,028,780
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	238,609,096	221,829,246	16,779,850
特定資産合計	238,609,096	221,829,246	16,779,850
(3) その他固定資産			
建物	2	2	0
建物付属設備	2	2	0
構築物	1	1	0
車両運搬具	2,747,711	5,745,211	△ 2,997,500
工具器具及び備品	1,519,625	2,474,558	△ 954,933
外部出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	4,277,341	8,229,774	△ 3,952,433
固定資産合計	245,886,437	233,059,020	12,827,417
資産合計	357,658,124	331,801,927	25,856,197
II 負債の部			
1. 流動負債			
事業未払金	10,512,595	8,748,809	1,763,786
その他未払金	20,258,495	6,038,452	14,220,043
預り金	10,692,168	17,655,862	△ 6,963,694
一年以内返済予定長期借入金	2,636,000	2,636,000	0
流動負債合計	44,099,258	35,079,123	9,020,135
2. 固定負債			
長期借入金	3,352,000	5,988,000	△ 2,636,000
退職給付引当金	307,206,866	287,734,804	19,472,062
固定負債合計	310,558,866	293,722,804	16,836,062
負債合計	354,658,124	328,801,927	25,856,197
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	357,658,124	331,801,927	25,856,197

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[7,500]	[60]	[7,440]
基本財産受取利息	7,500	60	7,440
特定資産運用益	[613,176]	[21,522]	[591,654]
特定資産受取利息	613,176	21,522	591,654
事業収益	[71,094,100]	[69,116,520]	[1,977,580]
し尿業務収益	18,058,700	16,372,400	1,686,300
ごみ業務収益	53,035,400	52,744,120	291,280
受取補助金等	[423,799,922]	[391,858,557]	[31,941,365]
受取補助金	423,799,922	391,858,557	31,941,365
雑収益	[129,386]	[32,428]	[96,958]
受取利息	129,061	32,167	96,894
受取配当金	200	200	0
雑収益	125	61	64
経常収益計	495,644,084	461,029,087	34,614,997
(2) 経常費用			
事業費	[468,774,821]	[437,540,660]	[31,234,161]
役員報酬	4,660,702	2,074,191	2,586,511
給料手当	314,804,156	299,048,268	15,755,888
福利厚生費	52,759,893	50,421,956	2,337,937
賃金	2,966,642	2,123,772	842,870
報償費	0	62,000	△62,000
旅費	462,490	541,730	△79,240
備用品費	15,504,567	12,198,416	3,306,151
燃料費	13,990,887	14,536,927	△546,040
食糧費	6,501	1,968	4,533
印刷製本費	37,400	41,800	△4,400
光熱水費	993,370	844,044	149,326
修繕料	19,671,322	20,970,338	△1,299,016
薬品費	12,153	23,984	△11,831
通信運搬費	236,346	234,055	2,291
手数料	503,043	536,575	△33,532
損害保険料	2,591,207	3,207,520	△616,313
使用料及賃借料	966,350	1,062,930	△96,580
負担金	41,800	19,470	22,330
補償費	0	5,786	△5,786
退職給付費用	32,535,328	23,104,854	9,430,474
公租公課費	1,031,200	1,020,500	10,700
消費税	1,047,031	1,229,925	△182,894
減価償却費	3,952,433	4,229,651	△277,218
管理費	[26,869,263]	[23,599,526]	[3,269,737]
役員報酬	3,388,438	1,751,394	1,637,044
給料手当	10,155,789	11,161,352	△1,005,563
福利厚生費	2,152,289	2,117,909	34,380
賃金	219,801	0	219,801
報償費	4,851	0	4,851
旅費	30,580	53,900	△23,320
交際費	11,000	25,300	△14,300
備用品費	1,385,703	906,571	479,132

科 目	当年度	前年度	増減
燃料費	83,191	87,042	△3,851
食糧費	1,023	246	777
印刷製本費	148,401	43,571	104,830
修繕料	844,470	82,500	761,970
薬品費	1,185	2,943	△1,758
通信運搬費	1,293,395	1,333,250	△39,855
手数料	2,304,236	1,891,561	412,675
損害保険料	131,330	131,830	△500
委託料	1,936,880	1,070,300	866,580
使用料及賃借料	2,072,980	2,248,607	△175,627
負担金	249,900	248,100	1,800
研修費	161,700	209,990	△48,290
退職給付費用	156,884	54,861	102,023
公租公課費	19,800	46,500	△26,700
支払利息	115,437	131,799	△16,362
経常費用計	495,644,084	461,140,186	34,503,898
当期経常増減額	0	△111,099	111,099
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	[0]	[111,099]	[△111,099]
固定資産売却益	[0]	[111,099]	[△111,099]
車両運搬具売却益	0	111,099	△111,099
経常外収益計	0	111,099	△111,099
(2) 経常外費用	[0]	[0]	[0]
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	111,099	△111,099
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

正味財産増減計算書内訳表
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						[7,500]
基本財産受取利息				7,500		7,500
特定資産運用益						[613,176]
特定資産受取利息				613,176		613,176
事業収益						[71,094,100]
し尿業務収益	15,770,700		15,770,700	2,288,000		18,058,700
ごみ業務収益	45,277,400		45,277,400	7,758,000		53,035,400
受取補助金等						[423,799,922]
受取補助金	407,726,721		407,726,721	16,073,201		423,799,922
雑収益						[129,386]
受取利息				129,061		129,061
受取配当金				200		200
雑収益				125		125
経常収益計	468,774,821	0	468,774,821	26,869,263		495,644,084
(2) 経常費用						
事業費	468,774,821		468,774,821			[468,774,821]
役員報酬	4,660,702		4,660,702			4,660,702
給料手当	314,804,156		314,804,156			314,804,156
福利厚生費	52,759,893		52,759,893			52,759,893
賃金	2,966,642		2,966,642			2,966,642
報償費	0		0			0
旅費	462,490		462,490			462,490
備用品費	15,504,567		15,504,567			15,504,567
燃料費	13,990,887		13,990,887			13,990,887
食糧費	6,501		6,501			6,501
印刷製本費	37,400		37,400			37,400
光熱水費	993,370		993,370			993,370
修繕料	19,671,322		19,671,322			19,671,322
薬品費	12,153		12,153			12,153
通信運搬費	236,346		236,346			236,346
手数料	503,043		503,043			503,043
損害保険料	2,591,207		2,591,207			2,591,207
使用料及賃借料	966,350		966,350			966,350
負担金	41,800		41,800			41,800
補償費	0		0			0
退職給付費用	32,535,328		32,535,328			32,535,328
公租公課費	1,031,200		1,031,200			1,031,200
消費税	1,047,031		1,047,031			1,047,031
減価償却費	3,952,433		3,952,433			3,952,433
管理費				26,869,263		[26,869,263]
役員報酬				3,388,438		3,388,438
給料手当				10,155,789		10,155,789
福利厚生費				2,152,289		2,152,289
賃金				219,801		219,801
報償費				4,851		4,851
旅費				30,580		30,580
交際費				11,000		11,000
備用品費				1,385,703		1,385,703

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公 1	共通	小計			
燃料費				83,191		83,191
食糧費				1,023		1,023
印刷製本費				148,401		148,401
修繕料				844,470		844,470
薬品費				1,185		1,185
通信運搬費				1,293,395		1,293,395
手数料				2,304,236		2,304,236
損害保険料				131,330		131,330
委託料				1,936,880		1,936,880
使用料及賃借料				2,072,980		2,072,980
負担金				249,900		249,900
研修費				161,700		161,700
退職給付費用				156,884		156,884
公租公課費				19,800		19,800
支払利息				115,437		115,437
経常費用計	468,774,821	0	468,774,821	26,869,263		495,644,084
当期経常増減額	0	0	0	0		0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
固定資産売却益	0	0	0	0		0
車両運搬具売却益	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0		0
一般正味財産期首残高						0
一般正味財産期末残高						0
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高				3,000,000		3,000,000
指定正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000
III 正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	221,829,246	30,000,000	13,220,150	238,609,096
小 計	221,829,246	30,000,000	13,220,150	238,609,096
合 計	224,829,246	30,000,000	13,220,150	241,609,096

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	(3,000,000)	—	—
小 計	3,000,000	(3,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	238,609,096	—	—	(238,609,096)
小 計	238,609,096	—	—	(238,609,096)
合 計	241,609,096	(3,000,000)	—	(238,609,096)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	25,163,123	25,163,121	2
建物付属設備	6,884,650	6,884,648	2
構築物	1,872,000	1,871,999	1
車両運搬具	36,269,500	33,521,789	2,747,711
工具器具及び備品	11,272,500	9,752,875	1,519,625
合 計	81,461,773	77,194,432	4,267,341

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 運営補助金	亀岡市	—	423,799,922	423,799,922	—	—
合 計		—	423,799,922	423,799,922	—	—

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	307,206,866円
② 退職給付引当金	307,206,866円

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	32,692,212円
② 退職給付費用	32,692,212円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	287,734,804	32,692,212	13,220,150	0	307,206,866

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	159,171	
	預金	当座預金 京都銀行亀岡支店	運転資金として	19,035,094	
		普通預金 京都銀行亀岡支店	"	82,787,046	
		普通預金 京都信用金庫亀岡支店	"	4,365,248	
		普通貯金 京都農協亀岡中央支店	"	5,127,178	
		普通預金 ゆうちょ銀行亀岡郵便局	"	297,950	
		流動資産合計			111,771,687
(固定資産)	基本財産	基本財産引当預金 定期預金 京都銀行亀岡支店	基本財産であり、運用益を法人管理業務の財源として使用している。	3,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産 普通預金 京都銀行亀岡支店	職員の退職金の支払いの財源として積み立てている。	4,609,096	
		退職給付引当資産 定期預金 京都銀行亀岡支店	"	74,000,000	
		退職給付引当資産 定期預金 京都信用金庫亀岡支店	"	75,000,000	
		退職給付引当資産 定期貯金 京都農協亀岡中央支店	"	85,000,000	
	その他の 固定資産	建物 (事務所棟)	鉄骨造平屋建 186.30㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。 うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	1
			京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1		
		建物 (車庫棟)	鉄骨造平屋建 183.75㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。 うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	1
			京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1		
		建物付属設備 (電気設備)	事務所棟内電気設備	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。 うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	1
温水ボイラー 1台			公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	1	

	構築物 (舗装)	車庫前アスファルト舗装 312.33㎡ 京都府亀岡市大井町並河若宮 筋36番地の1	公益目的事業及び法人管理業務に 使用している。 うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	1
	車両運搬具	し尿収集車両 4台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	2,747,711
	工具器具及び備品	耐火金庫 1台	現預金保管用として法人管理業務 に使用している。	1
		し尿収集車両装備品 (脱臭 器) 4台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	1
		し尿収集車両装備品 (計量 器) 5台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	348,334
		洗身設備 (ガス給湯器) 1台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	1,171,289
	外部出資金	京都信用金庫亀岡支店	運用益を法人管理業務の財源とし て使用している。	10,000
固定資産合計				245,886,437
資産合計				357,658,124
(流動負債)	事業未払金		公益目的事業及び法人管理業務に 関する未払金	10,512,595
	その他未払金		賃金、労働保険料等未払金	20,258,495
	預り金		業務委託料精算金等預り金	10,692,168
	一年以内返済予定 長期借入金		一年以内返済予定の長期借入金	2,636,000
流動負債合計				44,099,258
(固定負債)	長期借入金	京都銀行亀岡支店	公益目的事業に供するし尿収集車 両を取得するための借入れ	3,352,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員50名に対する退職金の支払い に備えたもの	307,206,866
固定負債合計				310,558,866
負債合計				354,658,124
正味財産				3,000,000

(注) 令和7年度期末の公益目的保有財産額の合計は次のとおりである。

期首	8,219,773円
期末	4,267,340円